

第140回 東京医科大学病院 市民公開講座

〈第1部〉 知っておきたい！！口の中にできる”がん”のこと
～早期発見のポイント～

〈第2部〉 肝臓の病気について

～C型肝炎・B型肝炎・脂肪肝・肝硬変・肝がんを中心に～

【第1部：17:00～】

口の中にもがんができるのはご存じですか？口腔がんと呼ばれ、歯以外のどこにでも発生する可能性があります。口腔がんは、舌がん、歯肉（歯ぐき）がん、口底（舌の下）がん、頬粘膜がん、口蓋がんなどがあります。初期は自覚症状がほとんどなく、痛みや飲み物がしみる、なかなか口内炎が治らない、などの症状が出てきたときにはすでに進行していた、ということがあるのです。

今回、その口腔がんについて、歯科口腔外科・矯正歯科 助教 長谷川 温 医師が解説いたします。

【第2部：17:45頃～】

肝臓は、体に必要な蛋白の合成・栄養の貯蔵、有害物質の解毒・分解、食べ物の消化に必要な胆汁の合成・分泌などを行う、人の体で一番大きな臓器です。そんな重要な肝臓は、肝炎やがんになっていてもある程度進行しないと自覚症状がないため、“沈黙の臓器”と言われていています。したがって症状が出てからでは遅く、早期発見が大切です。

今回、肝臓の病気について、消化器内科 准教授 杉本 勝俊 医師が解説いたします。

■日 時：2019年12月23日（月）

開場 16：30

開演 17：00～

閉演 18：30（予定）



■会 場：東京医科大学病院 本館9階 臨床講堂
（最寄駅：丸ノ内線 西新宿駅）

■申し込み：事前の申し込みは不要。当日は会場に直接お越しください。

■お問合せ：東京医科大学病院 総務課 ☎ 03-3342-6111(代)

※尚、座席数に限りがございます（360席）。満席の場合は入場をお断りする場合がございますので予めご了承ください。

共催：東京医科大学

東京医科大学病院 生涯教育センター

東京医科大学病院 総合相談・支援センター

公益財団法人 東京医科大学がん研究事業団

東京医専

 東京医科大学病院
TOKYO MEDICAL UNIVERSITY HOSPITAL